



mira

RECRUITING GUIDE

人のためによかれ

te



～みらいをてらす～

株式会社 **mirate**

<https://www.mirate.co.jp>

人のためによかれ

mirateは、モノづくりの会社です。

でも、単にモノをつくるだけではありません。

お客さまが困っているときに、社会が問題を抱えているときに、
人々に寄り添い問題を解決する技術者集団=会社でありたいと思っています。

そんな「人のためによかれ」という思いを
何よりも大切にしながら私たちは働いています。

「よかれ」と思うことを考え尽くし

「よかれ」を必ず具現化することで

人々が喜び、人々の暮らしを支えていることを実感できる。

それは、何ごとにも代えがたい満足感であり

そんな思いがmirateの原動力なのです。



ユーザーリクエスト→無限の技術力向上



システムユーザーからの依頼を叶えるには技術が必要です。技術は常に進化し続けており、依頼に対してベストを尽くすには必ず技術向上が必要です。技術力向上の機会を与えてくれるユーザーはmirateにとって、とても大切な「人々」なのです。

29歳女性：IPAデータベーススペシャリスト資格取得者

食品メーカーの生産管理システムの一翼を担っています。2000種類を超える原材料の配合には、極めて微量な成分の抽出と詳細な演算が必要であり、これにはデータベースを自由自在に操作する技術が必要です。メーカーから新発売の食品が店頭で並ぶと、手を取りパッケージを確認します。「人々」の生活に自分の技術が活かされていることに、大きな充実感を得られるからです。

24歳男性：課長代理職

労働組合のシステム開発のプロジェクトリーダーをしています。最新のデータセキュリティ技術と開発フレームワークを駆使しながら、ユーザビリティを向上させるための開発を推進しています。私たちが開発したシステムが、日本で働く多くの「人々」の社会生活をサポートし、働きやすい会社づくりに直結しています。「人々」の幸せを満たすシステム開発の追及には、技術向上へのモチベーションが途切れることなく、毎日の励みに繋がっています。

さあ、あなたも技術者として、チームの要になるもよし、理想の境遇へと上り詰めるもよし、新たに創造するもよし、輝く近未来を手に入れてみましょう。「人のためによかれ」を実現しながら、私たちとともに技術力を磨きませんか。

こんなところにも、mirate。



リモートワークが当たり前になったこの時代。
300人規模の講習会をリモートで実施する運営サポートを行っています。



あなたの街の不動産屋さんで。
私たちが作った「CustomLink」ならお客さまのニーズと探していた物件とリンクすることができます。



大手キャリアのサーバーシステム。
コールセンターにかかってきた電話番号をもとに12億を超えるデータの中から瞬時にオペレーターへ情報を表示するシステムを構築しています。



多くの大手食品メーカーが利用するレシピ管理システム。
新商品の企画情報、材料、加工方法、パッケージデザインまで、加工食品を作るすべての工程のデータ管理も行っています。



目標を高く。仲間と共に。実現力を磨く。 mirateのキャリアアップ

mirateが思う「人のためによかれ」を実現するには「自分自身」が力をつけていく必要があります。人々が思い描く理想の未来に「自分」を重ね合わせ、自分が成長することで「ユーザー」「仲間」「会社」の理想も実現していくこと。「人のためによかれ」のキャリアアップとは、常に自分に求められている力を考え、力を身に付けレベルアップさせ、自分自身の実現力を高めていくことであると考えています。

【ファーストステップ】

配属後にまず携わるのは、主にシステムの「テスト」です。「その機能やシステムがユーザーにとって本当に役立っているのか」テストを実施しながらユーザーが動かす機能の役割を考えることで、システムを作るために必要な要素を探る習慣が身に付きます。この習慣は次のステップで役立つ技術に変わります。

【セカンドステップ】

品質を守るテストを正確に遂行できるようになると「製造」を任せられます。ただ作るのではなく「システムを作るために必要な要素」を思考の基にし

- ・ユーザーにとって最良の性能
- ・チームメイトにとって最良の構造

で任せられたことを具現化します。思考と具現化の繰り返しによって、モノづくりのために必要な要素が理解できるようになります。

【サードステップ】 (分岐点)

「作る」ことを理解すると

- ・「作る」能力を特化させ実現可能な範囲を広げる
- ・「機能を考える」工程に思考する範囲を広げることが見えてきます。



【フォースステップ】

範囲に対して分岐はするにしろ、求められる仕事が一人で遂行できる量や質ではなくなってきます。まずは、新人一人、もしくは、小さなチームを抱え、メンバーに仕事を振っていく役割を持つこととなります。スケジュール管理能力やコミュニケーション力が鍛えられ、役立てる幅が大きく広がっていきます。

【ネクストステップ】 (分岐点)

ここからは「青天井」のステップアップです。どこまで目指したいか人それぞれでしょう。

- ・技術を伝承していく
- ・大きなプロジェクトを遂行する
- ・新規事業を運営する
- ・利益管理、人事管理を行っていく
- ・経営に携わる

すべての目指せる道にはどれも、ここまで積み上げた「思考力」と「実現力」が自分を動かす根源となり、目指すものが大きいほどさらなる学びの継続が必要になることでしょう。



学びたい、伸ばしたい思いに強く応える。 mirateのスキルアップ

mirateは技術者に成熟するための研修制度を用意しています。入社時にはIT未経験者だった社員が事業部長になった例や短大卒から20代半ばにしてプロジェクトマネージャーになった例など、急成長を促す研修機会が多数あります。

【ステップ1】

新人研修

基礎技術研修を行いながら、どんな環境でもどんな業務に就いても「やり遂げる」力と心を学びます。
期間：入社後3か月
内容：C言語、Linux、MySQL、Java

【ステップ2】

チューター制度

新人研修後には「チューター」が必ずつきます。問題に直面した時は、ともに解決に向けて取り組み、ツラさを味わった時には、聞き役になる先輩です。

【ステップ+α】

リーダー候補者研修

次世代の役員やシニアマネージャーを目指す社員のための思考演習です。実際にあった事例や近未来の懸念が思考テーマです。参加社員の思考した施策が経営計画へ取りこまれた事例もあります。

【ステップ+α】

技術コンテスト

配属後、仕事に就くとその仕事の技術力が身につけていきます。専門性が高い技術は身につく反面、技術力の範囲は狭まります。そこで、幅広く技術力を養うことを目的とした技術コンテストを「年3回」開催しています。入賞者には報酬が出ます。技術を学びながらライバル社員と競うこともでき、自分の実力を測る場として多くの社員が参加しています。

【その他の研修機会】

・傾聴研修 ・中堅社員研修 ・役職者研修 ・基本情報技術者資格 取得の集合学習会





いろいろな人がいる。だから、楽しい。 mirateのイベント

mirateは社内コミュニケーションを大切にしています。

社内のイベントは社員の不安を排除するために、そして、自分のお手本となる先輩を探すための機会です。また、社員の家族も社員を支える大切な人たちです。家族が参加できるイベントを創業当初から行っています。



【レクリエーションイベント】

家族参加型の食事会イベントを年1回行っています。

会社イベントだからこそこで行くことができる豪華なレストランにてフレンチコースを堪能。家族と一緒にレクリエーションも行い、大いに盛り上がります。



【社員旅行】

1泊2日の社員旅行を年1回必ず行います。

本社からバスで出発し、北は新潟から南は千葉の最南端のいずれかの観光地へ、家族と一緒に名所を巡ります。



【月例慰労会】

社員が集まり情報交換や趣味の合う仲間を見つけるための社内交流会です。

事業部ごとや1年目2年目だけで行う慰労会など、複数の月例イベントを実施しています。皆で祝い事や表彰を祝い、ご飯を食べながら楽しむ会です。



なぜコミュニケーションが大切か？

mirateが想う「いい会社」の理想像は

社員の在り方・社員の可能性を発掘して、可能性に応える会社です。

会社には、社員一人一人から会社規定や経営方針の変革の可能性が生まれ、社員には、理想とする社会生活や職場環境の一助となる可能性が生まれる。

例えば。

一人の管理職が、育児休暇中の社員に想いを馳せて、公的給付とは別の手当を支給することを提案し、即採用したり。

一人の社員が描いたイラストから構想が広がり、インタラクティブストーリーが生まれ、会社に独自性を持たせるためにホームページに実装したり。

経営陣が、社員の待遇改善のために5年計画で練り上げた手当UPを提案し、誰もが無理だと思ったその計画を、社員が全力で応えようと生産性向上に努めた結果、達成することができたり。

社員の日常勤務から、社員の日常生活から
社員の思いやりから、社員の上昇志向から

変革をもたらせる芽は育まれます。

mirateでは、会社の行方を左右させるのは役員だけではありません。
社員全員がその可能性を持っており、そう信じているからこそ、社員の声に耳を傾けます。

mirateでは、コミュニケーションを大切にしています。
皆さんの可能性を発信してください。



「さあ、共に技術の道へ。夢をかなえる道へ」
会社説明会へのエントリーは、こちらから





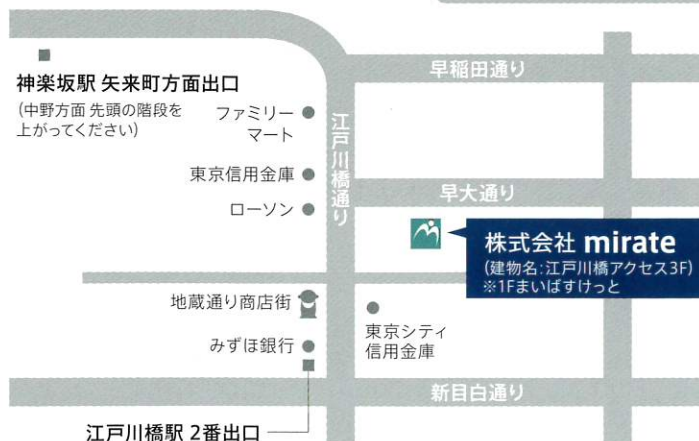
会社概要

会社名	株式会社 mirate
役員構成	代表取締役最高経営責任者 星野正人 (ほしの まさと 1962年生) 常務取締役最高技術責任者 大内裕隆(おおうち ひろたか 1975年生)
本社	〒162-0801 東京都新宿区山吹町333番地 江戸川橋アクセス3階 電話(03)5225-6396 FAX(03)5225-6397
資本金	5,000万円
従業員数	90名(うち女性22名) 平均年齢30.2歳(2023年4月1日時点)
売上高推移	2019年度 543百万円 2020年度 617百万円 2021年度 662百万円 2022年度 710百万円
主要取引先実績 (敬称略、順不同)	JFEシステムズ(株)、日本電気(株)、NECソリューションイノベーター(株)、 ハウス食品(株)、LINE Pay(株)、JFEコムサービス(株)、j.union(株)他 累計64社様
事業内容	①コンピューターシステムの企画・設計・開発・運用・保守などのサービス全般 ②電子機器・電気玩具の企画・開発・販売
沿革	1997年2月 創業者、星野正人が個人事業として営業開始 1999年2月 有限会社ナウビレッジ設立 2007年7月 資本金を5,000万円に増資 2016年2月 本社を所在地(新宿区山吹町333番地)に移転 3月~ 自社製品「CustomLink」販売開始、 自社製品「ことダマくん」無償頒布開始 2017年11月 社名を株式会社 mirateに変更、 代表取締役社長に大内裕隆就任 2020年12月 目白ラボラトリ開設 2022年11月 常務取締役最高技術責任者に大内裕隆就任 代表取締役最高経営責任者に星野正人就任

「さあ、共に技術の道へ。夢をかなえる道へ」
会社説明会へのエントリーは、こちらから



ご案内略図



株式会社 mirate

〒162-0801 東京都新宿区山吹町333番地 江戸川橋アクセス3階
電話(03)5225-6396 FAX(03)5225-6397 Mail:info@mirate.co.jp